

第2回 外国企業と日本企業の協業連携事例 に関する研究会

2024年2月8日

経済産業省 貿易経済協力局 投資促進課

第2回会合で議論する内容

- 第2回会合では、主に事例の調査状況について報告し、事例集（素案）について御議論いただきたい

（1）事例調査に関する進捗

- 第1回会合における委員からの御意見を踏まえて、事例集の想定読者（日本企業（大企業及び中小企業）の経営者層や経営企画層）を意識し、中小企業の実例や段階的に出資を拡大した事例について追加ヒアリングを実施
- 地域・業種のバランスを考慮した上で、外国企業による日本企業の子会社への出資に基づき合併化された案件や日本企業へのマイノリティ出資案件を中心にヒアリング

（2）事例集の素案（概要）

■ 事例集の項目

- 第1回会合における委員からの御意見を踏まえて、当事者感・納得感のある事例集とするために、個別事例のヒアリングを通じて把握した協業連携プロセス（外国企業との接点等）、協業連携における課題と対応方法、苦労した点等も盛り込む
- また、留意点として、困難を乗り越える手法や、失敗を回避するためのポイントなどを盛り込む

■ 事例集のフォーマット

- 第1回会合における委員の御意見を踏まえて、事例集のフォーマットを整理。協業連携に至った戦略的目的やプロセスとともに、協業後の事業展開やビジョンについても盛り込んだフォーマットを採用
- 事例集は、短時間で事例の全体像を理解可能とする「エグゼクティブサマリー」と、事例集の主な読者の関心事項に対応し、深掘した「詳細セクション」に分けて作成